



CERI は「第5回 化学物質管理ミーティング」に出展します。

ケミカルマテリアルJapan2019 第5回 化学物質管理ミーティング

2019年 9月18日(水)～19日(木) 9:00～17:00

会場

パシフィコ横浜【ホールC・D】

横浜市西区みなとみらい1-1-1

- みなとみらい線「みなとみらい駅」下車(徒歩3分)
- JR線/横浜市営地下鉄「桜木町駅」下車(徒歩12分)

出展社
プレゼンテーション

- ◆新規ポリマーの化審法申請における留意点
- ◆製品中に含まれる化学物質の健康リスク評価

ブースにてミニセミナー開催

化審法、製品リスク評価、製品中の規制対象物質の分析など気になるテーマをピックアップしてミニセミナーを開催します。改正JIS対応のSDS/ラベル作成やプラスチックの生分解性評価についてなど注目のテーマについても紹介します。詳細は当日ブースへお越しください。

個別の質問にお答えします

ブースでは各専門家が疑問にお答えします。面談のご予約も受付中です。

【主催】株式会社化学工業日報社

【後援】経済産業省、厚生労働省、環境省、文部科学省、神奈川県、東京都、横浜市、川崎市、
一般社団法人日本化学工業協会 他

CERI 一般財団法人 **化学物質評価研究機構**
Chemicals Evaluation and Research Institute, Japan

CERIは、お客様の製品とブランドへの付加価値を重視し、化学物質管理をまるごとサポートします。



『安全・安心な社会づくりに貢献して70年』

**CERIは、お客様の製品とブランドへの付加価値を重視し、
化学物質管理をまるごとサポートします。**

〈プレゼンテーションのご紹介〉

新規ポリマーの化審法申請における留意点

2019年9月18日(水) 15:30~16:00 B会場

ポリマーの化審法申請でお困りではありませんか？

化審法の運用改訂により既存ポリマーとみなせる範囲が拡大された一方で、重合開始剤もポリマーの一部とみなされるなど運用の一部が厳格化されています。申請用の安全性試験においては、上市グレードを漏れなくカバーするためのサンプルの選定や試験の設計がますます重要となってきました。これらの留意点をケーススタディを交えて分かりやすく解説します。

製品中に含まれる化学物質の健康リスク評価

2019年9月19日(木) 15:30~16:00 B会場

生活の中で使用する製品には多くの化学物質が含まれており、製品を使用する消費者へのばく露により、健康へ悪影響を及ぼす可能性があります。ここでは日焼け止め等の日用品に含まれる化学物質の健康リスク評価を例に、CERIのリスク評価について紹介します。また、リスク評価を行う上で重要な「ばく露シナリオ」の考え方とばく露評価の方法について、様々な用途の製品に関する国内外における評価事例を示します。

**ブースにてミニセミナーを開催します。当日CERIブース(M-24)へお越しください。予約不要です。
皆様のお越しをお待ちしています。**

9/18(水)	タイトル	9/19(木)	タイトル
12:00~	製品中に含まれる化学物質の健康リスク評価	10:00~	皮膚感作性評価の最新動向とCERI受託メニューの紹介
13:00~	製品中規制対象物質(PFOA等)の分析	11:00~	JIS Z 7252/7253の改正に対応したSDS作成
14:00~	JIS Z 7252/7253の改正に対応したSDS作成	12:00~	SDS作成のための試験メニューの紹介① ~混合物の水生環境有害性評価~
15:00~	プラスチック規制に向けた生分解性評価	13:00~	SDS作成のための試験メニューの紹介② ~in vitro 代替法試験~
		14:00~	製品中規制対象物質(PFOA等)の分析